



園長メッセージ

「食う・寝る・あそぶ」

確かこれは、コピーライターの糸井重里氏のCMのキャッチコピーだったと思うのです。

子どもの生活はまさにこれにつきますし、とても大切なことです。

という言葉ができて、いろいろな実践研究す。その反面、食品偽装などの社会問題がいつもニュースのネタになっている今日この頃です。

- ・夜9時までには床につく子どもとそうでない子ども。
 - ・朝ごはん味噌汁、プラスどれだけの食品の種類が多いか。これで、本人が勉強するしない以前に、学校での成績での相関関係があると言われていています。そして、これらの習慣は5歳くらいまでに身につくと言われていています。この習慣は、子どもたちの将来の可能性を広げるためにも、お家でしか実践できないことです。
- そして我々は、最後の「あそぶ」を大切に、そしてそのあそびの質を高めるようなかかわりや環境の提供をしてゆきたいと思います。